

機器整備・修理 (機器の整備・修理時に使用する場合は、左記にレ点を記入)

伝票番号

機器所有者の氏名又は名称 交付年月日 年 月 日

上記の住所 〒 電話

担当責任者 部署名 氏名 印 FAX

廃棄する機器がある施設(建物)名

上記の住所 〒

廃棄する機器の種類及び台数 建物解体(含修繕・模様替え)の有無(下記該当に○印)

エアコンディショナー	台	冷蔵機器及び冷凍機器	台	解体(修繕等)あり	解体(修繕等)なし
------------	---	------------	---	-----------	-----------

フロン類の引渡先 (右記該当にレ点)  フロン回収業者に直接依頼する(回収業者欄に記入)  取次者(1)に委託する(取次者(1)欄に記入する)

取次者(1)の氏名又は名称 回付年月日 年 月 日

上記の住所 〒 電話

担当責任者 部署名 氏名 印 FAX

下記の者にフロン類を引き渡します。(引き渡しする者にレ点)

取次者(2) 取次者(2)に再委託することを承諾します。 承諾年月日 年 月 日

フロン回収業者 廃棄する機器の所有者等の氏名又は名称 担当責任者名 印

取次者(2)の氏名又は名称 回付年月日 年 月 日

上記の住所 〒 電話

担当責任者 部署名 氏名 印 FAX

下記の者にフロン類を引き渡します。(引き渡しする者にレ点)

取次者(3) → (別紙「補足用」を使用して下さい。)

フロン回収業者

登録番号 フロン類引取完了年月日 年 月 日 引取証明書交付年月日 年 月 日

回収場所 都道府県

回収業者の氏名又は名称 回収技術者氏名

上記の住所 〒 電話

担当責任者 部署名 氏名 印 FAX

下記のとおりフロン類を回収しました。

回収量等	フロン類の種類		CFC		HCFC		HFC		計		
	第一種特定製品の種類		台	Kg	台	Kg	台	Kg	台	Kg	
	エアコンディショナー										
	冷蔵機器及び冷凍機器										
	計										
	銘板に記載されている充てん量(判る範囲で記入する)										
フロンが回収できなかった場合の要因及び台数			台	要因:							

回収フロン処理証明書(処理の記録)

F票は回収量や下記の処理量等を記録する帳簿等として使用できます。その場合、回収業者は、F票を5年間保存する。

回収冷媒等	フロン類の種類の内訳	R	R	R	R	R	R	R	R
		Kg	Kg	Kg	Kg	Kg	Kg	Kg	Kg
	回収容器番号								

処理方法及び処理量	再利用・破壊等(1, 2, 3, 4のいずれかに○)	再利用		CFC	HCFC	HFC	合計	備考
		1	2	Kg	Kg	Kg	Kg	
	1 再利用	自ら再利用		Kg	Kg	Kg	Kg	回収フロンを「3 省令7条認定管理センター」へ引渡す際、処理方法(破壊または、再利用)を明示して引き渡した場合は、その内訳を下記に記載して下さい。 ⇒ (再利用 kg) (破壊 kg)
		再利用先に譲渡		Kg	Kg	Kg	Kg	
	2 破壊			Kg	Kg	Kg	Kg	
	3 省令7条認定管理センター※			Kg	Kg	Kg	Kg	
	4 保管			Kg	Kg	Kg	Kg	

名称 再利用先 名称 住所 〒 電話 FAX 処理先引渡年月日 年 月 日

※(省令7条認定管理センター): フロン回収業者が回収したフロンの引渡先として、フロンを再利用する者又はフロン破壊業者に確実に引渡す者として都道府県知事が認めた者

処理証明書

処理受入日 年 月 日 処理日 年 月 日 認定・許可番号

上記のとおりフロン類を処理(受入・破壊・再利用)しました。

名称 管理責任者名 印